

子育てや介護をひとりぼっちにしないまちに！
ふくおか市民政治ネットワーク

なっと古賀news

2020/1 No. 80

発行責任者：大田 るり子

ふくおか市民政治ネットワーク・古賀

〒811-3117 古賀市今の庄 2-5-30-102

Tel/Fax092-943-7195 Email: koga@fnet.gr.jp

LINE0929437195 で検索



30周年 女性がつくる 政治を これからも

30年前、なにしてた？まだ独身だった？仕事に没頭してた？趣味が充実してた？まだ生まれて無かった？

みなさんは、どんな30年を過ごしてきましたか？ふくおか市民政治ネットワークは、世代交代しながら市民政治を広げる活動を続けてきました。

市民政治ってなに？政治って興味ない？でも暮らしの中で、「自分が我慢すればいい」と思った事はありませんか？そんなとき、「もしかして、自分だけじゃないかも」と気付く事が市民政治の始まりです。だれかに「これって、私だけ？」と聞いてみる。「どうしたらよくなるの？」と考えてみる。

ふくおか市民政治ネットワークは、そんな「？」を持つ市民がまちを変えるために活動してきました。そして、市民と一緒に活動する女性議員を議会に送り出してきました。ひとりではできなくても、みんなでなら変えることができる。私たちの市民政治は、自由で自然体、市民目線、生活者目線、女性目線でまちを変えます。

わたしたち、ネット・古賀も、今年4月の総会で30周年を迎えます。この節目の年に、市民がつくる未来の古賀市をみんなで描きます。

ふくおか市民政治ネットワーク・古賀
代表 大田るり子



こまったときはお互いさま

助け合いのまちに！

一般質問

認知症・介護・出産・育児・不登校・虐待・引きこもりなど、地域の課題は複雑化多様化しています。人と人のつながりが希薄になり、孤立している人もいます。

そこで、地域で困っている人の問題が、深刻化し長期化しないように、隣近所で助け合う「第2期古賀市地域福祉計画」「第5次古賀市地域福祉活動計画」に注目し、地域の助け合いが円滑になるよう一般質問をしました。

共助には『意識づくり』『居場所づくり』『つながりづくり』が大切です。わかりやすい相談窓口や引きこもりへの支援策が必要です。地域の課題を発見し市民とともに課題解決するコミュニティソーシャルワーカーの配置を提案しました。



医療的ケア児在宅レスパイト事業補助 18万円

在宅の医療的ケア児（対象：0歳～18歳）の看護や介護を行う家族の負担軽減を目的に、訪問看護ステーションを利用する家族へ利用にかかる経費を補助。

ケア・トランポリン教室運営委託 24万9千円

18歳以上の市民を対象に、運動習慣の定着・健康増進・介護予防を目的に手すり付き1人用小型トランポリンを使って令和2年1月16日～3月26日まで毎週木曜日、運動教室を実施します。



伊東ようこの主な役職

文教厚生常任委員会副委員長

議会運営委員

政策推進会議

議会報告会副会長

女性議員ネットワーク事務局

庄北区ヘルスステーション実行委員

東小放課後子ども広場見守り

古賀市議会報告会
2/1(土)15時～17時
交流館多目的ホール

12月議会報告



古賀市議会議員

伊東ようこ

2021年 介護保険制度が変わる！

介護保険は、介護を社会全体で支え合う制度です。

社会保障審議会は、要介護1・2の生活援助と通所介護を介護保険から外し自治体の地域支援事業に移行する方針です。

今までのサービスが使えなくなる？

要介護1・2の判定を受けている方の7割近くが生活援助を利用しています。さらに、通所サービスを受けられなくなることで、介護離職や介護する家族の精神的負担から虐待につながるおそれがあります。

介護保険制度の基本理念はどこに！

「すべての高齢者が人間としての尊厳を保ち、自立した生活を送れるよう、地域社会で支え合いながら介護サービスの充実を目指す」

みんなの政策

市民自治

古賀市と市民で市民自治の構想と計画を。

選挙

投票時間は、20時までを固持。

障がい者へ、選挙公報の情報が届く対策を。

防災

災害時ガイドライン策定と市民周知。

指定避難所との連携の方針と計画の策定と市民周知。

西鉄宮地嶽線跡地は、避難経路を確保して整備を。各小中学校に自校式給食の厨房設備を設置し災害に備える。

原発事故に備える。

福祉

ユニバーサルデザイン条例の策定を。

子どもと福祉に関わる立場の職員を正規雇用。

古賀市配食事業の利用対象基準を拡大。

古賀市配食事業を365日実施。

コガバスの路線延長を。

市民参画でコミュニティバスの設置を。

リーパスプラザの駐車場不足対策と、公共施設の駐車場を夜間・休日開放を。

子ども・子育て

「子ども・子育て支援条例」の周知啓発を。

「子どもの問題」を相談しやすく、支援につなげやすくするために、子ども関係の部署を1ヶ所に。

「教育機会確保法」を遵守し、学校以外の子どもの居場所を増やす。

各小中学校に通級指導教室を設置。

発達障がいの早期発見早期支援のため、保育士・教師、保護者や市民も子どもの発達を学ぶ機会を。

学童保育を、法人まかせにしない管理体制を。

化学物質子どもガイドラインの策定を。

地産地消と食育とアレルギー対策のため、「長寿命化計画」に合わせ自校式厨房設置計画を。

紙媒体やホームページ以外に、webで情報を見やすく発信。

メールやLINEなどで、24時間相談窓口を開設。

環境

資源ごみ地域分別収集とエコロの森回収を廃止し、資源ごみ巡回回収に切り替え。

バイオマス事業計画の継続、脱プラスチック施策の策定、生物多様性の確保と自然環境の保全施策を。

平和

憲法を親子で学ぶ機会を5月「憲法週間」を。

平和を親子で学ぶ機会を8月「平和週間」を。

市民だって できる!! 市長に まちづくり提案



↑ 田辺市長としゃべり場! ↑

ひとりじゃできない
こともあるから...

WELCOME HOME! **しゃべり場**

毎月最後の金曜日 19:30~
ネット古賀事務所

日程は変わることがあります

コーヒーとおしゃべりで
ほっとひといき
参加無料です。
どなたでもどうぞ。
お友達とご一緒に...



香害^{こうがい}って知ってる?

アンケートから分かった事

強い香りを不快に感じる人は多い!
体調を崩す人もいる!

アンケートのご協力、ありがとうございました。

香害のお話し

サンコスモ古賀 201

1/25 (土) 10:30~12:00

参加費: 500円 (資料代)

DVD「カナリヤからのメッセージ」
「香りの害アンケート」からわかったこと
話そう考えよう香害のこと



ありのままの子どもを受け入れる「居場所」に



ふくおか市民政治ネットワーク
市民運動助成金助成団体

東小放課後 子ども広場

「いっちは〜ん!!」「今日も来たよ!」放課後になるとランドセルを持ったまま元気に子どもたちがやってきます。

低学年が主ですが、学童の児童も一度帰宅した子どもと一緒に遊べるため全学年の児童がいます。5年前に開所したときは週一回でした。「毎日開催してほしい」という子どもたちの声に応じて、現在は週3回開催しています。

見守りは地域の方や現役保護者まで様々。時にはイライラしたり泣きべそをかきながらくる児童に、スタッフも温かく声かけします。月一回の定例会では「こんな時の対応は?」と学び、共有しあっています。

子どもたちの様子から、大人の都合で遊びの環境がどんどん狭められているのがわかります。大きな声ではしゃいだり、いたずらしたり、せめてわずかな時間、自由にのびのび、時にはただただできる居場所にとの思いで運営しています。(代表 倉掛 小竹)